

平成27年度「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」結果について

いじめ・不登校総合対策センター

○不登校に関しては、鳥取県は平成26年度と比べ、小学校が15人増加（出現率0.06%上昇）、中学校が増減0（出現率0.04%上昇）という状況だった。

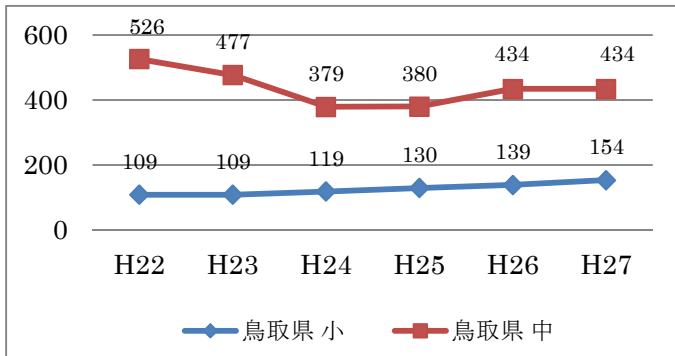
○いじめに関しては、認知件数は昨年度と同程度であり、学校では引き続き積極的に認知しているが、学校による格差が見られる。

○暴力行為に関しては、小学校では平成24年度以降継続して30件を超え、平成27年度で過去最高の数値となっている。また、小中学校ともに、生徒間暴力、対教師暴力の件数が増えている。

1 不登校の状況について

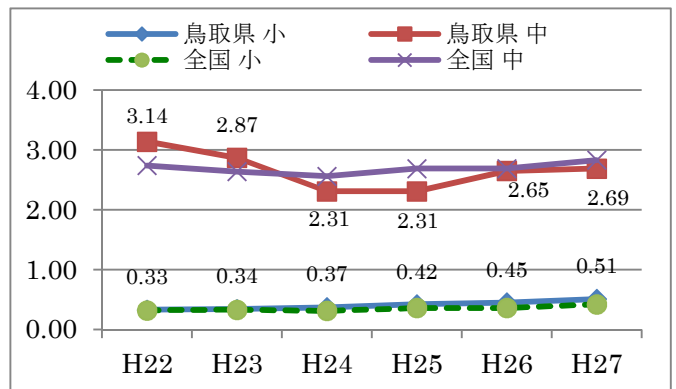
(1) 不登校児童生徒数の推移（国公立）

不登校		H22	H23	H24	H25	H26	H27
鳥取県	小	109	109	119	130	139	154
	中	526	477	379	380	434	434



(2) 不登校出現率（国公立）

不登校		H22	H23	H24	H25	H26	H27
鳥取県	小	0.33	0.34	0.37	0.42	0.45	0.51
	中	3.14	2.87	2.31	2.31	2.65	2.69
全国	小	0.32	0.33	0.31	0.36	0.36	0.42
	中	2.74	2.64	2.56	2.69	2.69	2.83



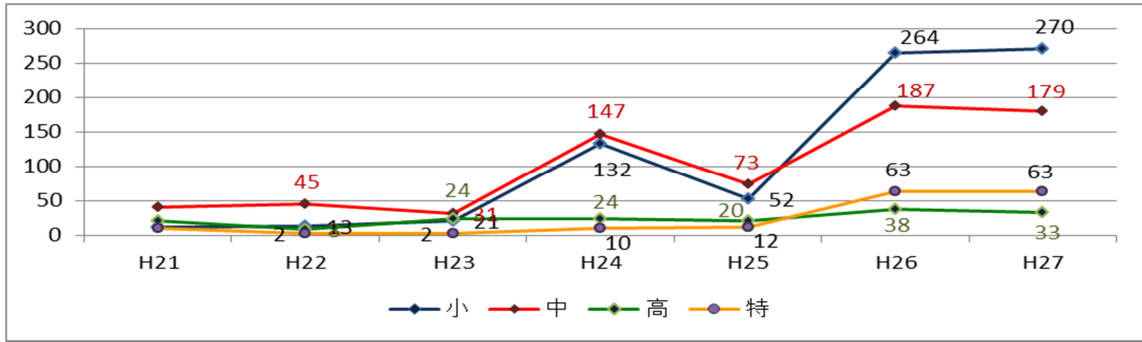
(3) 不登校に関する今後の対応について

支援シート等個別の復帰プランを立て、校種間の連携や引継ぎ等も視野に入れて、長期化しないための支援を強化する。また、不登校率の高い小学校にスクールカウンセラーを重点的に配置したり、家庭、地域社会など複雑化する環境を背景にした児童生徒が抱える問題に対して、スクールソーシャルワーカーと協働して福祉分野等の関係機関と連携しながら対応や支援の充実を図る。

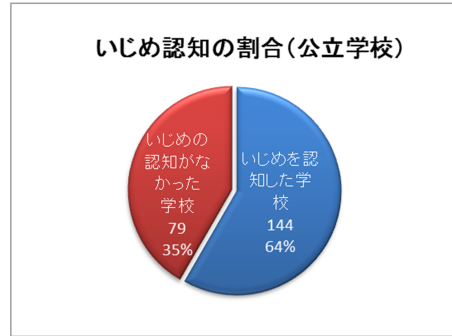
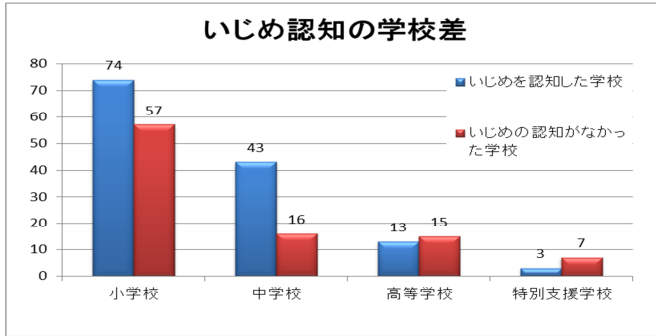
2 いじめの状況について

(1) いじめの認知件数の推移（H21-H27）

いじめ		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
鳥取県 (国公立)	小	12	13	21	132	52	264	270
	中	40	45	31	147	73	187	179
	高	21	8	24	24	20	38	33
	特	10	2	2	10	12	63	63
	計	83	68	78	313	157	552	545
	認知件数/千人	1.2	1.0	1.2	4.8	2.4	8.7	8.7
全国 (国公立)	小	34,776	36,909	33,124	117,384	118,748	122,721	151,190
	中	32,111	33,323	30,749	63,634	55,248	52,969	59,422
	高	5,642	7,018	6,020	16,274	11,039	11,404	12,654
	特	259	380	338	817	768	963	1,274
	計	72,788	77,630	70,231	198,109	185,803	188,057	224,540
	認知件数/千人	5.1	5.5	5.0	14.3	13.4	13.7	16.4



(2) いじめ認知の学校間格差について



(3) いじめに関する今後の対応について

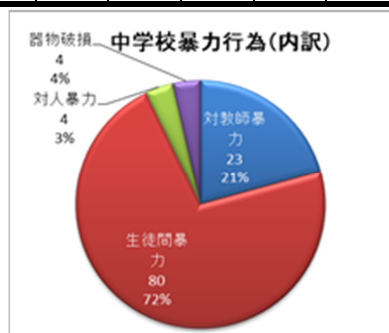
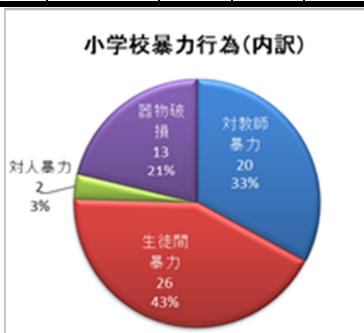
格差是正については、研修等を通して、いじめの積極的な認知をマイナスに捉える風土を払拭していく必要がある。『認知件数の増加は、困っている子や悩んでいる子に手をさしのべることであり、いのちを大切にする教育につながる。』この考え方を、教職員はもとより、家庭や地域にも広げていく。そして、改定が予定されている法律の例規に照らし、日々の様々なトラブルに対して、いじめと認知していないケースはないか、重大事態ではないか、再確認する機会を持つ必要がある。

また、いじめは児童生徒の心の問題である。校種間連携や家庭との連携を通して、児童生徒がいじめの側にならないための、ストレスをコントロールするプログラムについて、導入を検討したい。

3 暴力行為の状況について

(1) 鳥取県の暴力行為の発生件数の推移

暴力行為		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	前年比増減
鳥取県	小	3	4	13	4	13	6	3	13	13	11	37	37	31	61	+30
	中	118	151	142	97	76	65	90	123	115	106	78	86	91	114	+23
	高	40	33	63	38	61	50	59	61	68	56	64	52	64	41	-23
	計	161	188	218	139	150	121	152	197	196	173	179	175	186	216	+30
	発生件数/千人	2.2	2.6	3.1	2.0	2.2	1.9	2.3	3.1	3.1	2.8	3.0	3.0	3.2	3.5	
全国	発生件数/千人	2.5	2.7	2.6	2.6	3.1	3.7	4.2	4.3	4.6	4.2	4.2	4.3	4.0	4.2	



(2) 暴力行為に関する今後の対応について

自分の気持ちをコントロールすることが苦手な子、ストレスを人にぶつけてしまう子が増えている。心の発達を支える取組が必要である。